

暑い日の午後、ある建物の階段を1歩1歩、私は踏みしめながら5名の仲間と登っています。その先に待っているのは、法人設立を前提とした障がい福祉施設建設にかかわる行政のヒアリング会場。後に施設は「青い鳥」と名付けられました。

「障がいを持つた人達が生涯を安心して託せる場、安心安全で、毎日通える、そして生き甲斐を持つてしっかり作業の出来る場、親亡き後を考え、地域での自立生活を目指してグループホームを作りたい」、施設作りにかける想いを一気に擱くし立てた記憶があります。更につけ加えたことに、私達の子ども等はこの町で産まれ、この市で育ちました。行政が責任を持って施設を作つて下さい。信じていま

す。創立以来15年余りもこの窓にて福祉の仕事をさせていただき、誠に有難うございました。私の生涯の誇りです。この窓は事業開始より16年を数えます。通所施設の利用者は100名を超えて、グループホーム事業は10拠点54名定員まで拡がり、療育事業、相談支援事業、ショートステイ事業の運営も堅調です。私の出番が無い程に人材も育っています。しかし、こうも考えています。安定した現在の事業運営に、当時の信念が色褪せています。しかし、こうも考えています。生きているのか。今も胸に手を当てて自問自答を繰り返します。

当該年はノーマライゼーション社会の実現を目指す社会福祉基礎構造改革に沿つて支援費制度が導入された年度であり、功罪半ばとされながら「措置から契約へ」の掛け

夢を形に（人が人を想う）

前理事長 浦郷津留子



ー退任のご挨拶ー

もちろん、福祉施設は「私」のためでなく、「公」のものであることは理解した上で、サビスとしての障がい福祉に留まらず、当事者家族の、特に親として「子の行く末」を思ふ気持ち、その具現化を自然と求めています。後日譚として、「こんなに一生懸命障がいの人のことを考え、頑張っている市民を見捨ててはならない」と涙された行政マシンがいたと伝え聞きました。

ここでの窓は事業開始より16年を数えます。通所施設の利用者は100名を超えて、グループホーム事業は10拠点54名定員まで拡がり、療育事業、相談支援事業、ショートステイ事業の運営も堅調です。私の出番が無い程に人材も育っています。しかし、こうも考えています。生きているのか。今も胸に手を当てて自問自答を繰り返します。

当法人のルーツは登達障がい児の療育を目的として1980年に創設された青い鳥ことばの会です。公的制度が整備されない中での運営でしたが、特に親御様の切実で地道な活動が実を結び、2002年11月に社会福祉法人認可を受け、2003年10月1日に法人初の事業で親御様の切実で地道な活動が実を結び、2002年11月に社会福祉法人認可を受け、2003年10月1日に法人初の事業で親御様の切実で地道な活動が実を結び、2002年11月に社会

の責務の重さを痛感しております。



ー就任のご挨拶ー

声は日本全国を駆け巡りました。その後、2006年には障害者自立支援法、そして2013年には障害者総合支援法と矢継ぎ早に法制度が改変され、この間、当法人では2005年にグループホーム（現在は10拠点で事業展開）、2007年に青い鳥初之教室、2012年に相談支援事業所青い鳥、2014年にショートステイあかねを開設し、ご利用者やご家族、地域のニーズに積極的に応えて参りました。

そして、現時点において、私ども事業運営者に求められる課題は大きく2つあると考えます。ひとつは、ご利用者がこれまでの生活の質を維持しつつ高齢期までも安心して地域で過ごせる事業所作りと仕組み作りです。もうひとつは利用者ファーストの組織文化を堅持しつつ、福祉職員の人材確保と育成、労務環境整備を一層前進させ、将来にわたり事業を持续可能にならしめることです。

法人に与えられた使命を果たすべく努力する所存です。前田者同様、今後も更なる指導ご鞭撻を賜りますようお願い申上げます。

社会福祉法人こころの窓 事業概要

KoKoRo no MaDo
Social Welfare Organization
理念
愛と英智で 人に添い
愛と英智で 事に当たり
愛と英智で ともに生きる

●青い鳥

●ヴィラージュあゆみ

●ヴィラージュあまね

●ショートステイあかね

●相談支援事業所青い鳥

●青い鳥初芝教室

●ショップ青い鳥

●就労継続支援事業B型 定員20名

●生活介護事業 定員80名

●グループホーム(共同生活援助事業)

●10ヶ所 定員54名

●ショートステイ(短期入所事業) 定員12名

●相談支援事業

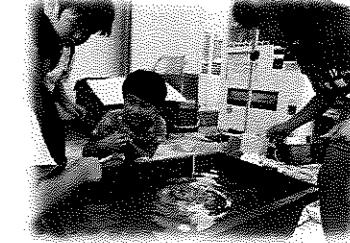
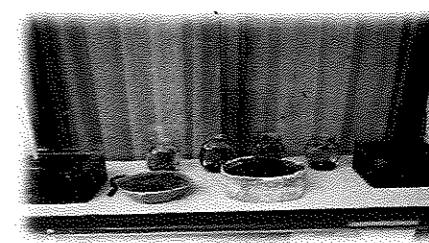
●児童発達支援事業・放課後等デイサービス 定員10名

「にじいろくれよん」イベントを行いました！

2019年7月6日（土曜日）に、「青い鳥まつり」に代わるイベント「にじいろくれよん」を開催しました。青い鳥に所属する利用者が主体となり地域の住民の皆様への貢献と交流を深めるイベントとして進めております。

当日は、「メダカすくい」と「変わりメダカの展示」を行い、26組の方にご来場いただきました。変わりメダカは利用者とスタッフで育てたメダカなんですよ～！！

次回は、9月7日（土曜日）10:30～14:00に開催予定です。お楽しみに！！



商品紹介 青い鳥のお菓子

『コーヒーゼリー』150円

夏季限定商品



夏本番を迎え、暑い日が続いていますね。そんな暑い日に、冷たいコーヒーゼリーで一息つきませんか？濃厚なコーヒーの苦みとさっぱりした甘さで、のどごしも良く食欲のない時にもつるんと食べることができます♪スプーンで食べるのはもちろんストローで飲むのもおすすめ。9月末までの限定商品なので是非お試しください!!

写真：コーヒーゼリー

堺の車窓から Vol.15

今回、ご紹介する駅は南海本線『浜寺公園駅』です。現在は、準急行と普通車が停車していますが、戦前には特急が停車する駅として賑わっていたようです。2017年度の一日平均乗降人員は4,321人で、南海電鉄全体の駅（泉北高速線の駅を除く100駅）の中で平均乗降人員数は第55位です。



浜寺公園駅は、1897年10月に「浜寺駅」として開業しました。浜寺海水浴場オープン後の1907年6月に駅舎を建て替え、現駅名に改称しています。2016年1月まで使用していた駅舎は、東京駅などの設計で知られる明治の大建築家・辰野金吾博士が所属した辰野・片岡建築事務所の設計によるもので、木造平屋建ての美しい洋館風駅舎は、近代建築の代表作の一つとして知られています。また、当時は海浜リゾート地の玄関口であり、また高級住宅地の玄関口として、100年以上も浜寺の変遷と歴史を見守ってきたことになります。1998年9月に「諫訪ノ森駅」とともに大手私鉄で初めて国の登録有形文化財に登録されたほか、2000年には第1回「近畿の駅百選」に選ばれ、2002年には第9回「堺市景観賞（まち部門）」を受賞しています。南海本線（堺市）連続立体交差事業により、2028年3月に高架化される予定となっており、駅舎は2016年1月28日を以て駅としての運用が終了しています。現在は、仮駅舎へ移転した上で、そのまま約30メートル移動して保存されており、高架化される新駅の正面に移築され、新駅舎のエントランスとして保存活用されることになっています。

駅の正面から見える「浜寺公園」は、1873年12月に開園した大阪最古の公園のひとつで、1906年に園内の砂浜が海水浴場として整備され、夏季は「東洋一の海水浴場」と呼ばれるほどの賑わいを見せた海浜リゾート地として有名でした。戦後に海水浴場は閉鎖され、1961年には「泉北臨海工業地帯」の埋め立てにより美しかった砂浜は姿を消してしまいましたが、1963年に東洋一を誇るプール（当時）が園内に整備され、現在もばら庭園や交通遊園とともに多くの方々に親しまれています。また、「日本の名松100選」に選ばれた美しい松林が有名です。

今日も健康

暑いし、なんだか体がだるいなあ...
頭も痛いし、吐き気もするなあ...
なんだか体がふらふらするし...
おかしい！熱中症！？

熱中症とは……温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇・めまい・体のだるさ・頭痛・吐き気、ひどい時にはけいれんや意識の異常など、様々な障害をおこす症状のことです。

熱中症予防のポイント

- 暑い時間帯の外出は控えましょう！
- 室温に注意！エアコンは昼夜適切に使いましょう！（熱中症は就寝中に発症することもあります）
- のどが渴かなくてもこまめに水分補給！（入浴前後、就寝前にも忘れない水分補給を）
- 規則正しい生活！（睡眠時間をしっかりとり、バランスの良い食事と体力づくりを！）

熱中症が疑われる症状がおこった場合

- 意識があり、症状が軽症であれば……エアコンをつけて部屋の温度を下げ、氷や冷たいタオルなどで体を冷やし、スポーツドリンクや経口補水液をしっかりととりましょう。
※症状が改善されない場合は、必ず病院へ行きましょう。
- 意識がなく症状が重症であれば……すぐに救急車を呼びましょう。
救急車が到着するまでの間に、服を緩めて体を冷やしましょう。

熱中症は屋内外、昼夜関係なく発症します。発症したことに気付かないままでいると、症状が重症化し命に関わることがあります。重症化を防ぐためにも、予防と早期発見、応急処置が大切です！

（看護師：谷口 裕子）

COOKMADO

毎日、暑い日が続き夏も本番となりました。スーパーには色とりどりな夏野菜が並び、目を楽しませてくれていますね。夏野菜の代表格といえばやっぱりトマト!! 今回はそのトマトを使用したフランスの伝統料理、ラタトウイユをご紹介します。

材料を切り、サッと炒めて煮込むだけ！！ 手早く簡単に調理でき、冷蔵庫で保存すれば作り置きもOKです。煮込むことで野菜のかさが減り、たくさん食べられます。また、冷やして食べても美味しいので暑い今の季節にはぴったり♪お肉料理の付け合わせやパスタソースとしても相性抜群!(^^)! 水分を多めにしてスープにしても美味しいですよ。是非一度お試しください(^^)/

ラタトウイユ 材料（2人分）

ベーコン	1枚
ズッキーニ	1/5本 (きゅうりでも可)
なす	1本
たまねぎ	1/4個
にんにく	ひとかけ
ホールトマト（缶）	140g
★調味料	
オリーブオイル	小さじ1/2
粉末コソメ	小さじ1/2
こしょう	少々
バジル	少々

（管理栄養士：山勝 泰子）

＜作り方＞

- ①ベーコン、ズッキーニ、なすは1cm幅に切り、たまねぎはスライスし、にんにくは薄切りにする。
- ②中火のフライパンでオリーブオイルを熱し、にんにくを香りが出るまで炒める。
- ③ベーコン、ズッキーニ、なす、たまねぎを加えて炒め、粉末コソメ、潰したホールトマトを加え、ふたをして煮立つまで強火にかける。
- ④煮立ったら、こしょうとバジルを加えて弱火にし、野菜に火が通るまで煮たら完成。

『社会福祉法人こころの窓』 法人組織図

評議員会

評議員：大上恭一
評議員：小森忠幸
評議員：辻悟一郎
評議員：野里孝謙

評議員：松崎依子
評議員：室井宏文
評議員：室谷泰子

理事会

理事長：田中研吾
理事：川尻良典
理事：木村彰男

理事：西尾智樹
理事：増渕一郎
理事：渡土光雄

第三者委員

浦郷津留子
前川 宣弘
山田 達夫

監事

監事：相原達矢
監事：前川宣弘

法人事務局

事務局長：川尻良典

法人各事業

代表管理者：田中研吾

就労継続支援事業

管理者
田中研吾

生活介護事業

管理者
田中研吾

共同生活援助事業

管理者
西尾智樹

届入手帳支援事業

管理者
増渕一郎

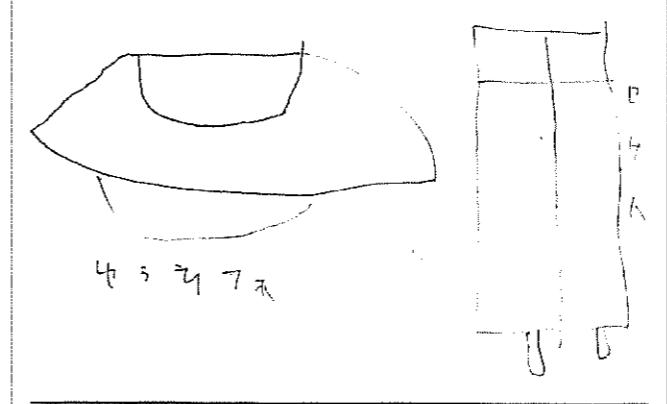
相談支援事業

管理者
増渕一郎

障がい児療育事業

管理者
川尻良典

アーティスト・ノマド



伊丹 泰穂さん
(青い鳥 生活介護事業)

上田 陽子さん
(青い鳥 就労継続支援事業)